

当院消化器内科に通院中の患者様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者様の診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなど有りましたら、以下のお問い合わせ先へご紹介ください。

【研究課題名】

炎症性腸疾患の臨床検査・治療実態把握のための多施設共同後ろ向きコホート研究：旭川 IBD データベース

【研究組織】

研究実施施設

旭川医科大学 内科学講座 病態代謝消化器血液腫瘍制御内科学分野

研究代表者・研究責任者

旭川医科大学内科学講座 病態代謝・消化器・血液腫瘍制御内科学分野
(消化器・内視鏡部門) 教授 藤谷 幹浩

研究分担者

旭川医科大学地域医療支援および専門医育成推進講座 特任講師 上野 伸展

旭川医科大学 内科 (免疫・代謝・消化器・血液) 助教 安藤 勝祥

共同研究施設、研究責任者

市立旭川病院 IBD センター センター長 稲場 勇平

JA 北海道厚生連 旭川厚生病院 消化器科 医長 田中 一之

【研究の目的】

炎症性腸疾患 (Inflammatory Bowel Disease: IBD) は主に潰瘍性大腸炎 (Ulcerative colitis: UC) とクローン病 (Crohn's disease: CD) の 2 つの疾患を意味します。主に若年者に発症し、再燃と寛解を繰り返すことで腸管の線維化による腸閉塞や大腸癌などの重篤な合併症を来します。病気の原因は遺伝子異常や宿主の免疫異常、腸内細菌叢の関連などが報告されていますが、未だ全容は解明されていません。治療は免疫抑制療法が中心となっており、以前と比較すると病勢のコントロールは改善されてきていますが、根治的な治療法には至っていないのが現状です。また若年発症であることから患者さんの生涯にわたるマネジメントが必要とされ、合併症対策など多くの課題が残されています。さらに本邦において IBD 患者数が激増しており、全国で約 20 万人 (UC 約 16 万人、CD 約 4 万人) もの患者がいるとされ、その対策は急務となっています。近年、IBD の新たな検査方法、画像診断、さらに生物学的製剤を中心とした新規治療法が保険適応となりました。その有効性や安全性を実臨床で検証する作業は非常に重要と考えます。また、非常に専門的な知識が必要であることから、道北、道東圏の IBD 患者さんの大多数は、旭川市や周辺地域の基幹病院に通院しているものと考えられます。これらの基幹病院のデータを集約し、

解析することによって、これまで明らかにされて来なかった新たな知見を得る可能性があるとともに、新たな診療のネットワーク形成にも大きな役割を果たすものと考えています。そこで、旭川医科大学を中心とし、IBDの診断・治療法確立に向けた多施設共同コホート研究：旭川IBDデータベースを計画しました。この研究の目的は、旭川市や周辺地域のIBD診療基幹病院とされる施設が共同でIBDの患者情報を集積し、新たな診断基準・治療指針を作成する事を目的としています。

【研究期間】

実施許可日～2026年 3月 31日

【研究の対象】

1990年1月1日～2026年3月31日に市立旭川病院消化器内科に通院されていた、潰瘍性大腸炎、クローン病、分類不能型腸炎の方。

【利用する情報】

- ・診療情報（詳細：臨床所見（年齢、性別、診断名、発症日、罹患期間、臨床病期、臨床的重症度、治療内容、投薬内容、投薬期間、転帰など）、
- ・血液検査所見（白血球、赤血球、ヘモグロビン、血小板、グルコース、Na、K、Cl、Ca、クレアチニン、BUN、尿酸、アルブミン、ALP、ALT、AST、LDH、総ビリルビン、直接ビリルビン、総蛋白、CRP、LRG、凝固能、各種腫瘍マーカーなど）、便中カルプロテクチン
- ・その他：内視鏡検査所見、病理検査所見、画像検査所見（X線写真、CT、MRI、超音波など）

【個人情報の取り扱い】

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は利用いたしません。また、研究の成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を特定できる情報は利用いたしません。

*上記の研究に情報を利用することについて、患者さんもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。

【連絡先】

市立旭川病院 消化器内科 稲場勇平

〒070-8610 旭川市金星町1丁目1番65号 TEL：0166-24-3181 FAX：0166-24-1125